

日本史 B

(解答番号 ~)

第1問 次の文章A・Bは、2人の大学生史絵さん^{ふみえ}と康史さん^{やすし}が、古文書^{こもんじよ}を中心とした博物館の展示を見ている時の会話である。この文章を読み、下の問い(問1～6)に答えよ。(配点 12)

A

史 絵：これは奈良の正倉院に伝わったものよ(写真1)。出雲国の国司が1年間にやりとりした公文書を、日付ごとに書き上げて中央に報告したものなの。

康 史：㉑律令国家は、文書を使った行政が徹底していたんだね。

史 絵：奈良時代にはお経の写本を作る機関があつて、その事務帳簿などが1万点以上も正倉院に残っているそうよ。そのなかには、不要になった公文書の紙の裏を利用したものもあるんだって。

康 史：この文書が残ったのも、裏が使われたからで、偶然だったんだ。

史 絵：そうみたい。でも、千年以上前の文書がこれだけまとまって保管されてきたこと自体、世界でも例がないそうよ。

康 史：こちらは足利直義の出した判決文だ(写真2)。東寺が、荘園の權益をめぐって地頭と争い、勝訴したものだって。

史 絵：最後の大きなサインが直義のものね？

康 史：そう。この判決文の出された貞和5(1349)年は、観応の擾乱が起こる前年にあたるんだ。㉒寺社本所領を保護する直義の姿勢や幕府内での役割がうかがえるようだね。

史 絵：荘園領主は、こうした文書を権利を保障する証拠に残しておいたのね。

康 史：㉓近世になると、荘園関係の文書はあまり使い途^{もち}がなくなって、多くは失われた。でも、この文書などは、加賀藩主の前田綱紀が、文書を収納する櫃^{ひつ}を百合^{ひやくごう}(百箱)寄贈したおかげで東寺に残ったと言われているよ。

史 絵：なるほど、それで東寺百合文書ってよぶのね。

写真1



写真2



日本史B

問 1 下線部㉔に関連して、奈良時代の行政に関して述べた次の文 a～d について、正しいものの組合せを、下の①～④のうちから一つ選べ。

- a 中央に大学，地方に国学が，官人の養成機関としてそれぞれ置かれた。
- b 太政官のもとに内務省などの八省が置かれて，政務を分担した。
- c 中央政府の支配は，現在の青森県や沖縄県まで広がった。
- d 地方からは，戸籍や計会帳などの公文書が中央政府に提出された。

- ① a・c ② a・d ③ b・c ④ b・d

問 2 下線部㉕に関連して、足利直義について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 足利家執事の高師直と連携して，將軍の足利尊氏から実権を奪い取った。
- ② 鎌倉府を拠点に將軍の尊氏からの自立をはかり，鎌倉公方とよばれた。
- ③ 將軍の尊氏から裁判権などをゆだねられ，幕府の政務を分担した。
- ④ 將軍の尊氏を補佐する管領に就任して，寺社への窓口となった。

日本史B

問 3 下線部㉔に関連して、中世から近世にかけての荘園や村の支配に関して述べた次の文Ⅰ～Ⅲについて、古いものから年代順に正しく配列したものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

Ⅰ 村では、本百姓が名主(庄屋・肝煎)・組頭・百姓代などをつとめ、年貢の納入は村の責任とされた。

Ⅱ 荘園の管理を任された地頭は、一定額の年貢納入を請け負うようになった。

Ⅲ 半済令によって守護は、年貢を荘園領主と折半し、それを配下の武士に分け与えることを認められた。

① Ⅰ — Ⅱ — Ⅲ

② Ⅰ — Ⅲ — Ⅱ

③ Ⅱ — Ⅰ — Ⅲ

④ Ⅱ — Ⅲ — Ⅰ

⑤ Ⅲ — Ⅰ — Ⅱ

⑥ Ⅲ — Ⅱ — Ⅰ

日本史B

B

康 史：これは富沢家^{とみさわ}という家に残ったものだ(写真3)。富沢家は武蔵国多摩郡連光寺村^{たまたれん}の村役人をつとめていたんだ。

史 絵：幕末の当主は、新撰組(新選組)の近藤勇とも交流があったんだって。

康 史：この文書は、日ごろの業務などをそのつど書き留めたものだけど、江戸時代の村役人らは、村の行政や自分の家の経営など、用件ごとにきちんと文書を作成していたんだ。

史 絵：ということは、㊦それぞれの村には読み書きのできる人がいたのね。

康 史：こちらは、㊧アジア太平洋戦争(太平洋戦争)末期の史料だ(写真4)。愛媛県の中学校の生徒が、兵庫県の尼崎^{あまがさき}にある軍用機のプロペラ工場^{あまがさき}で働いていたんだけど、彼らを引率した先生のつけていた日誌だって。

史 絵：昼夜2交代で働いていたのね。空襲の様子とか、生々しい記録よね。

康 史：昭和の史料だと、まだ古文書とよぶには抵抗があるな。

史 絵：歴史的な文書には、アーカイブズや記録史料という呼称もあるようよ。戦後に都市化が進み、㊨産業構造が変化していくなかで、近世の文書は散逸が進み、近代の記録史料は保存の態勢が整わずに廃棄されてしまっていたの。そこで各地に資料館(史料館)や文書館などがつくられ、自治体の公文書も含めて保管されるようになったのよ。

康 史：法律としては、2011年に施行された公文書管理法で、国の公文書の保存や公開を含めた管理制度がようやく整いはじめたんだよね。

史 絵：一方で、個人が保管している史料もかなりあるの。大きな災害が起こると、研究者を含め市民が被災した史料などを救い出して、修復したり一時預かったりすることも行われているそうよ。

康 史：そういうボランティア活動もあるんだね。

写真3



写真4



日本史B

問 4 下線部㉔に関連して、江戸時代の教育に関して述べた次の文X・Yについて、その正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

4

X 岡山藩のつくった閑谷学校では、庶民の入学も許された。

Y 幕府が江戸につくった懐徳堂からは、町人出身の学者も生まれた。

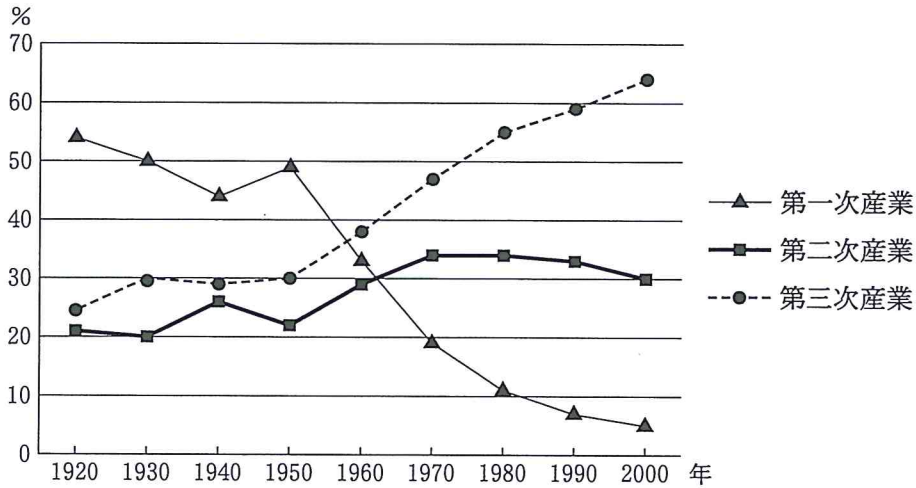
- ① X 正 Y 正 ② X 正 Y 誤
③ X 誤 Y 正 ④ X 誤 Y 誤

問 5 下線部㉔に関して述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 5

- ① 沖縄戦では、ひめゆり隊など女子生徒の看護要員から多くの死者が出た。
② 未婚女性からなる女子挺身隊が、軍需工場に動員された。
③ 鈴木貫太郎内閣のもと、諸政党が解散し、大政翼賛会が結成された。
④ サイパン島の陥落以後、そこを基地とした本土空襲が本格化した。

問 6 下線部①に関連して、産業別就労者の構成比の推移に関する次のグラフの説明として正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 6

産業別就労者の構成比



(三和良一・原朗編『近現代日本経済史要覧』により作成)

- ① 朝鮮戦争が勃発した当時、第三次産業の構成比は第一次産業の構成比を上回っていた。
- ② 大阪で日本万国博覧会が開催された当時、第二次産業の構成比は第一次産業の構成比を上回っていた。
- ③ 三池争議(三池闘争)が発生した当時、第二次産業の構成比は第一次産業の構成比を上回っていた。
- ④ 大日本産業報国会が結成された当時、第三次産業の構成比は第一次産業の構成比を上回っていた。

日本史B

第2問 原始・古代の社会・国家と交通との関係について述べた次の文章A・Bを読み、下の問い(問1～6)に答えよ。(史料は、一部省略したり、書き改めたりしたところもある。)(配点 18)

A 狩猟採集が主な生業だった縄文時代においても、石材などさまざまな物資が集団間で交換されていた。たとえば、㊸東京都北区の中里貝塚は周辺に集落跡のない大規模な貝塚で、ここで生産された大量の貝類の干物が内陸部に供給されたとみられるなど、縄文社会にも地域間の分業や流通が存在した。

農耕を主とする社会になると列島各地にクニが形成され、相互に交易をしたり争ったりするようになる。㊹こうした戦乱を含む交流を経て立てられた王が卑弥呼である。『魏志』倭人伝は、卑弥呼が中国との交渉を行っていたこと、各地の市で交易が行われていたことなどを記している。これらはいずれも、列島内外に広がる陸海の交通を基盤としていた。

6世紀段階のヤマト政権でも、大王の根拠地は各地の人や物が集散するセンターであった。㊺磐井の乱の際、筑紫国造磐井は敵方の近江毛野おうみのけの(注)のことを「同じカマの飯を食った仲」だと言ったという。大王の王宮やその周辺は、大王へ奉仕・貢納するために各地の豪族が集まる交流の場になっていたことがわかる。

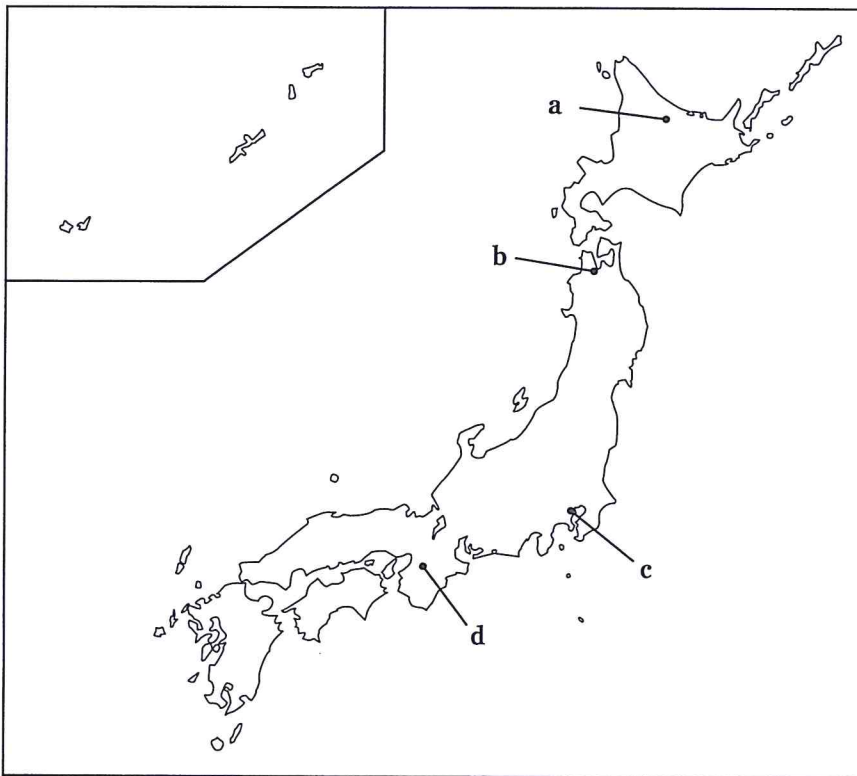
(注) 近江毛野：ヤマト政権側の将軍で、近江(現在の滋賀県)出身の豪族。

日本史B

問 1 下線部②に関連して、縄文時代の遺跡に関して述べた次の文X・Yと、下の地図上に示した場所a～dの組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

X 巨大な集落跡が発見された三内丸山遺跡では、ヒスイなど他地域から運び込まれた物も出土した。

Y 1877年、アメリカ人の動物学者モースが大森貝塚を発掘調査した。



① X—a Y—c

② X—a Y—d

③ X—b Y—c

④ X—b Y—d

日本史B

問 2 下線部⑥に関連して、次の史料について述べた文として正しいものを、下の

①～④のうちから一つ選べ。 8

其の国、本赤、男子を以て王と為す。住ること七、八十年、倭国乱れ、相攻伐すること歴年、乃ち共に一女子を立てて王と為す。名は卑弥呼と曰う。……年、已に長大なるも、夫婿(注1)無し。男弟有りて、国を佐け治む。……景初二年(注2)六月、倭の女王(注3)、大夫難升米(注4)等を遣わし、郡(注5)に詣らしめ、天子に詣りて朝献せんことを求む。……十二月、詔書して倭の女王に報えて曰く、「……今、汝を以て親魏倭王と為し、金印紫綬を仮す……」と。

(注1) 夫婿：夫

(注2) 景初二年：景初3(239)年の誤りとみる説が有力。

(注3) 倭の女王：卑弥呼のこと。

(注4) 大夫難升米：大夫は役職、難升米は人名。

(注5) 郡：ここでは、朝鮮半島に置かれた帯方郡のこと。

- ① 男性の王に代わって女王卑弥呼を立てた結果、倭国で戦乱が起こった。
- ② 卑弥呼には夫がなく、弟の補佐をうけて政治を行っていた。
- ③ 卑弥呼は帯方郡におもむいて、魏の皇帝との会見を求めた。
- ④ 魏の皇帝は、卑弥呼に「邪馬台国王」の称号を与え、金印紫綬を授けた。

日本史B

問 3 下線部㉔に関連して、6～7世紀の政治的事件に関して述べた次の文Ⅰ～Ⅲについて、古いものから年代順に正しく配列したものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

- Ⅰ 蘇我入鹿らが、厩戸皇子(厩戸王)の子の山背大兄王を自殺に追い込んだ。
- Ⅱ 大連の大臣金村が、対朝鮮諸国外交の失敗を糾弾されて失脚した。
- Ⅲ 大臣の蘇我馬子を中心とする勢力が、物部守屋らを攻め滅ぼした。

- ① Ⅰ－Ⅱ－Ⅲ ② Ⅰ－Ⅲ－Ⅱ ③ Ⅱ－Ⅰ－Ⅲ
- ④ Ⅱ－Ⅲ－Ⅰ ⑤ Ⅲ－Ⅰ－Ⅱ ⑥ Ⅲ－Ⅱ－Ⅰ

日本史B

B 大伴旅人・家持父子は、『ア』に多くの歌を残した歌人として著名であるが、中央・地方の官職を歴任した官人でもあった。彼らの歌や、歌に付された説明文から、当時の公務旅行の様相をうかがうことができる。

たとえば旅人は、大宰帥^{ださいのそち}在任中に一時重態となり、遺言を伝えるために親族の派遣を要請したことがある。これに対して聖武天皇は、平城京から① 駅制を用いて親族を派遣した。中央から地方への人の派遣は、全国の郡の役所に置かれた伝馬^{てんま}を使うことが通常であったが、とくに緊急を要する場合は、駅制が用いられたのである。

一方の家持は、越中^{えつちゅうのかみ}守在任中に詠んだ歌を多く残している。下の史料は、春に実施するイの業務のため、越中の国内を巡回していた旅先で詠んだ歌である。このように、管轄地域の巡回や上京の途中に詠んだ歌からも、法制史料だけではつかみきれない② 国司の政務や生活について知ることができる。

史料

珠洲^{すず}(注1)の海に朝開き^{あさびら}して(注2)漕ぎ来れば長浜の浦(注3)に月照りにけり

右の件の歌詞(注4)は、春のイに依りて諸郡を巡行し、時に当たり所に当たり(注5)、属目^{しよくもく}して(注6)作りしものなり。大伴宿禰家持。

(注1) 珠洲：能登半島東北部。この歌が詠まれた時期は、越中国に属していた。

(注2) 朝開きして：朝早く出航して

(注3) 長浜の浦：大別して、石川県七尾市と富山県高岡市という二つの説がある。

(注4) 右の件の歌詞：家持は、このときの諸郡巡行に関する歌を9首残している。

(注5) 時に当たり所に当たり：その時その所で

(注6) 属目して：自分で目にして

問4 空欄ア イ に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 10

- | | | | |
|---------|-------|---------|-------|
| ① ア 懐風藻 | イ 新嘗祭 | ② ア 懐風藻 | イ 出 挙 |
| ③ ア 万葉集 | イ 新嘗祭 | ④ ア 万葉集 | イ 出 挙 |

日本史B

問 5 下線部㉑に関して述べた次の文X・Yについて、その正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 11

X 中央と地方を結ぶ幹線道路である七道は、行政区画の名称でもあった。

Y 東海道や東山道などの幹線道路には、一定の間隔ごとに駅家が置かれた。

- ① X 正 Y 正 ② X 正 Y 誤
③ X 誤 Y 正 ④ X 誤 Y 誤

問 6 下線部㉒に関連して、国司制度とその変容に関して述べた次の文a～dについて、正しいものの組合せを、下の①～④のうちから一つ選べ。 12

a 国司は、中央から諸国に派遣され、国府を拠点として統治にあたった。

b 国司は、任地における土木工事や雑用に奉仕させるために、庸を徴収した。

c 平安時代には、在京したまま任国に下向しない国司のことを在庁官人とよんだ。

d 平安時代には、在京の国司は目代を任国に派遣し、政務を担当させるようになった。

- ① a・c ② a・d ③ b・c ④ b・d

日本史B

第3問 中世の政治・経済・文化に関する次の文章A・Bを読み、下の問い(問1～6)に答えよ。(史料は、一部省略したり、書き改めたりしたところもある。)
(配点 18)

A 1180年に㉔平氏の焼き討ちにあった東大寺では、まもなく再建事業が進められる。この事業で第2代の総責任者をつとめた栄西は、1206年から1215年のころ、東大寺の僧にあてて、次のような内容の書状を出している。

あなたからご連絡いただいた件について、後鳥羽上皇に詳しく申しました。おそらくお返事があると思います。東大寺の再建は大変に難しい事業ですが、
㉕私の前任者である「故上人^{しょうにん}」はここまで造ってきました。私もまた、㉖もう少し材木があれば米があればと、悩まされています。神仏の助けなしではとてもできそうにありません。なんとも不都合なことが多いものです。

問1 下線部㉔に関連して、源平の争乱について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 13

- ① 崇徳上皇と白河上皇の政権をめぐる抗争は、武士の政界進出の契機となった。
- ② 源平の争乱が終結したのち、院政を再開した後鳥羽上皇は鎌倉幕府との協力関係を重視した。
- ③ 源平の争乱を描いた『太平記』は琵琶法師によって語られ、人々に親しまれた。
- ④ 源頼朝は、平氏が西国へ敗走したのち、後白河法皇と交渉し、東国支配の権限を認められた。

日本史B

問 2 下線部㉔に関して述べた次の文 a ~ d について、正しいものの組合せを、下の①~④のうちから一つ選べ。 14

- a 「故上人」とは、西行である。
- b 「故上人」とは、重源である。
- c 東大寺再建にあたって、陳和卿が登用された。
- d 東大寺再建にあたって、定朝が登用された。

- ① a・c ② a・d ③ b・c ④ b・d

問 3 下線部㉕に関連して、中世の流通に関して述べた次の文 I ~ III について、古いものから年代順に正しく配列したものを、下の①~⑥のうちから一つ選べ。

15

- I 平氏が取り組んだ日宋貿易により、宋銭や陶磁器が輸入された。
- II 建長寺の修造費を調達するため、貿易船が元に派遣された。
- III 明銭が流入するとともに、粗悪な私鑄銭が広くみられるようになった。

- ① I — II — III ② I — III — II ③ II — I — III
④ II — III — I ⑤ III — I — II ⑥ III — II — I

日本史B

B 1408年、室町幕府3代将軍であった足利義満が死去した。跡を継いだ4代将軍の義持は、法事で用いる父義満の画像(図1)に、㊦中国や日本の禅僧の間で広く知られていた仏教的な漢詩文である偈頌^{げじゆ}を、自筆で記入している。人は無から生じた幻のようなもので、生前の行いはすべて流れ去る、という内容で、対明外交など義満の政治路線を修正した義持の内面に迫り得る貴重な史料である。

その義持が1428年に死去すると、人々は支配者交代の機をとらえて一揆を結び蜂起した。㊧「正長元年ヨリサキ者、カンヘ四カンカウニヲキメアルヘカラス」と記す奈良市柳生^{やぎやう}の碑文(図2)が著名で、一揆の時代を象徴する。蓮如の^アによる布教で勢力を拡大した本願寺は、やがて一向一揆を軍事力として利用し、織田信長や豊臣秀吉^{たけじ}と対峙する。

移転を繰り返した本願寺の跡地のうち、古代以来の要所としても知られる場所には^イが建設された。信長や秀吉は、いわば一向一揆と競いながら、政治的、経済的、軍事的な要所の掌握をめざしたのである。

図1



図2



日本史B

問 4 空欄 に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① ア 題目 イ 安土城 ② ア 題目 イ 大坂城
③ ア 御文 イ 安土城 ④ ア 御文 イ 大坂城

問 5 下線部㉑に関して、五山文学に関して述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 代表的な作者として、義堂周信や絶海中津が著名である。
② 五山の漢詩文の一部は出版されて流布した。
③ 京都五山に拠点をすえた道元は、漢詩文と坐禅の両立をめざした。
④ 漢詩文の能力がある五山の禅僧は、政治や外交の場面で活躍した。

問 6 下線部㉒に関して述べた次の文X・Yについて、その正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

X 「カンヘ四カンカウ」は惣村の連合組織で、徳政一揆の基盤となっている。
Y 「ヲキメ」とは荘園領主に対する年貢の未納分などの負債のことで、「負い目」がなくなるよう返済すると宣言している。

- ① X 正 Y 正 ② X 正 Y 誤
③ X 誤 Y 正 ④ X 誤 Y 誤

日本史B

第4問 近世の文化・外交に関する次の文章A・Bを読み、下の問い(問1～6)に答えよ。(史料は、一部省略したり、書き改めたりしたところもある。)(配点 17)

A 1782年からあしかけ7年、㉔諸国を旅した人がいた。京都の医師、橘南谿^{たちばななんけい}である。医学の修業を目的に旅立ち、各地の自然や㉕人々の生活にふれ、名所旧跡を訪れた。それだけではなく、人々との交流から、オランダ・清・琉球王国・蝦夷地などの国際情報も得ている。旅先で見聞してきたことは、『西遊記』『東遊記』などの旅行記としてまとめられ、のちに㉖出版されて好評を博した。

問1 下線部㉔に関連して、次の史料の空欄 に入る語句の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

肥前国 領を通りし時は、所々に改め番所ありて、……かようにむつかしき事(注1)は、天の四郎(注2)が天草一揆ありてよりこのかたの事なり。…… の城下等にては、毎年町・在所(注3)ともに宗門改めの時、 という事あり。役人、切支丹の本尊の絵像を持廻り、家ごとに男女老少に限らず皆々切支丹宗にあらざるよしを言わせて、証拠^{たづね}の為に絵像を踏まする事なり。

(『西遊記 補遺』)

(注1) むつかしき事：面倒^{めんどう}であること。

(注2) 天の四郎：天草(益田)四郎時貞のこと。

(注3) 在所：村

- ① ア 島原 イ 殉教 ② ア 島原 イ 絵踏
③ ア 長崎 イ 殉教 ④ ア 長崎 イ 絵踏

日本史B

問 2 下線部㉔に関連して、近世の庶民生活にかかわる諸産業に関して述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 20

- ① 九十九里浜では鯨^{にしん}漁，土佐では鰯^{いわし}漁などがさかんに行われた。
- ② 瀬戸内海沿岸を中心に，入浜式塩田(入浜塩田)が発達した。
- ③ 刈敷や草木灰が，金肥として普及した。
- ④ 灘^{しやうゆ}の醤油，阿波の紅花などの特産品が全国各地に生まれた。

問 3 下線部㉕に関連して、近世の印刷物に関して述べた次の文Ⅰ～Ⅲについて、古いものから年代順に正しく配列したものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 21

- Ⅰ 宣教師が伝えた活字印刷術によって，天草版(キリシタン版)が作られた。
- Ⅱ 『日本永代蔵』などの，浮世草子とよばれる小説が著された。
- Ⅲ 喜多川歌麿が，多色刷の浮世絵版画(錦絵)の絵師として活躍した。

- ① Ⅰ — Ⅱ — Ⅲ ② Ⅰ — Ⅲ — Ⅱ ③ Ⅱ — Ⅰ — Ⅲ
- ④ Ⅱ — Ⅲ — Ⅰ ⑤ Ⅲ — Ⅰ — Ⅱ ⑥ Ⅲ — Ⅱ — Ⅰ

日本史B

B 近世には①海上交通が発達したが，その反面，遭難の危険性が高まった。沖合へ流され，外国に漂着する人々もいた。このうち，日本に送還された人々によって，②海外情報がもたらされることもあった。

送還された人物の一人に，千石船神昌丸^{せんごくぶねしんしやう}の船頭の大黒屋光太夫がいる。1782年に米や瓦^{かわら}などを積み込んだ神昌丸は，伊勢国の白子^{しろこ}を出帆した。しかし，大時化^{おおし}にあってアリューシャン列島に漂着し，光太夫はロシアで暮らすことになった。

そののち，光太夫は，③日本との通商を望むロシア使節ラクスマン(ラックスマン)にともなわれて，1792年に根室に到着する。やがて，光太夫は，松前などを経て江戸へ送られ，11代将軍徳川家斉にロシア事情などを説明した。彼がもたらした海外情報は，記録として残されている。

問 4 下線部①に関連して，近世の海上交通や交易に関して述べた次の文X・Yについて，その正誤の組合せとして正しいものを，下の①～④のうちから一つ選べ。

22

X 幕府はアイヌとの交易をさかんにするために，倭館を設けた。

Y 北前船は，おもに上方で造った酒を江戸へ輸送した。

- | | | | |
|-------|-----|-------|-----|
| ① X 正 | Y 正 | ② X 正 | Y 誤 |
| ③ X 誤 | Y 正 | ④ X 誤 | Y 誤 |

問 5 下線部㉔に関して述べた次の文X・Yと、該当する語句a～dとの組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 23

X この人物は、イタリア人のシドッチを尋問して海外情報を得た。

Y この書物は、仙台藩の藩医工藤平助が著したものである。

a 徳川吉宗

b 新井白石

c 『赤蝦夷風説考』

d 『ハルマ和解』

① X — a Y — c

② X — a Y — d

③ X — b Y — c

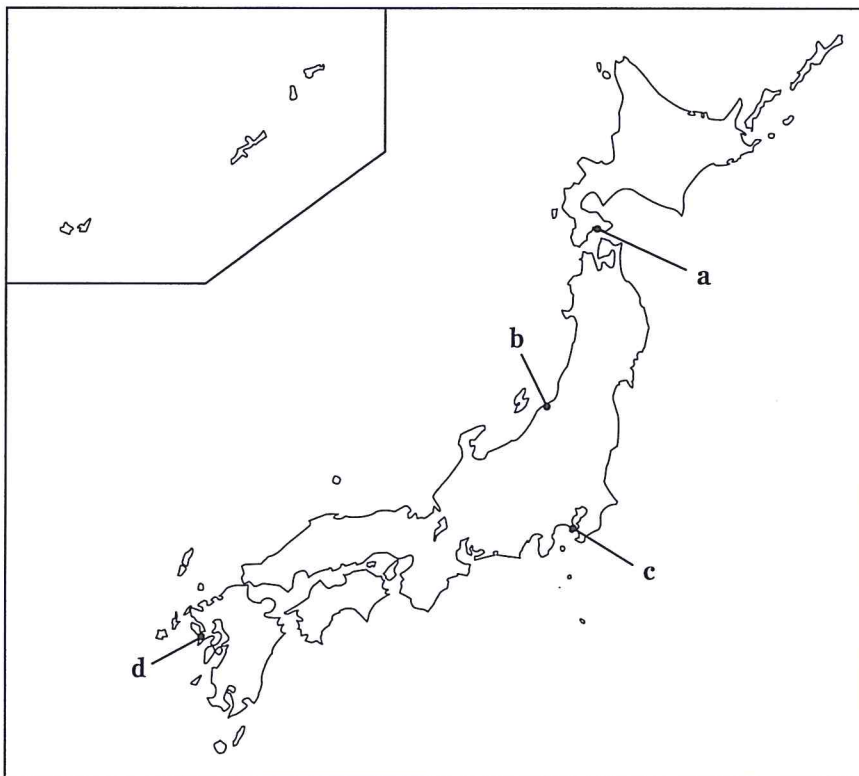
④ X — b Y — d

日本史B

問 6 下線部①に関連して、日本と諸外国との関係について述べた次の文X・Yと、下の地図上に示した場所a～dの組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 24

X 日米和親条約によって、下田とともにこの場所が開港された。

Y 商船モリソン号が、この場所で砲撃を受けた。



① X — a Y — c

② X — a Y — d

③ X — b Y — c

④ X — b Y — d

日本史B

第5問 明治期の租税制度に関する次の文章を読み、下の問い(問1～4)に答えよ。(配点 12)

富国強兵をかかげた明治政府ではあったが、初期の財政基盤は不安定であった。当時は財源としての租税の選択肢が限られており、特に①不平等条約のもとでは関税率の引上げも難しかった。こうした状況下で、歳入の安定確保をめざして行われた税制改革が②地租改正である。の交付を受けた土地所有者が納税者として確定されるとともに、豊凶や米価変動に関係なく一定の税収が見込めるようになったことで、直接税の地租は明治前期の重要な財政基盤となった。

他方、明治中期になると間接税の酒税も重要性を増していく。酒税は、明治十四年の政変後に大蔵卿のもとで大きく税率を引き上げられた後、日清戦争後に膨張した国家財政を支えるため、さらに増徴された。

こののち、経済成長とともに、直接税では所得税・営業税・相続税など、間接税では砂糖消費税・織物消費税などの導入や増徴が続いた。明治末期までには、③租税収入に占める間接税の割合が顕著に高まり、税収の構造は明治前期と大きく様変わりするに至った。

問1 空欄 に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① ア 太政官札 イ 江藤新平 ② ア 太政官札 イ 松方正義
③ ア 地 券 イ 江藤新平 ④ ア 地 券 イ 松方正義

日本史B

問 2 下線部㉔に関連して、条約改正問題について述べた次の文X・Yと、それに該当する人物名a～dとの組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 26

X この人物が外務大臣のときに、ノルマントン号事件がおり、領事裁判権撤廃の世論が高まった。

Y この人物が外務大臣のときに、領事裁判権撤廃と関税自主権の一部回復を定めた日英通商航海条約が調印された。

a 伊藤博文 b 井上馨 c 寺島宗則 d 陸奥宗光

① X — a Y — c ② X — a Y — d

③ X — b Y — c ④ X — b Y — d

問 3 下線部㉕に関して述べた次の文a～dについて、正しいものの組合せを、下の①～④のうちから一つ選べ。 27

a 地租改正反対一揆がおり、税率は3%から2.5%に引き下げられた。

b 課税の基準は、地価から収穫量に変更された。

c 所有権を証明できない入会地は、官有地に編入された。

d 納税方法が、金納から物納(米納)に変更された。

① a・c ② a・d ③ b・c ④ b・d

日本史B

問 4 下線部㉔に関連して、主要な租税収入の推移を示した次の表に関して述べた下の文X・Yについて、その正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 28

1875～1915年度の主要租税収入

(単位：万円・%)

年度	地租		所得税		営業税		酒税		関税		合計
	金額	比率	金額	比率	金額	比率	金額	比率	金額	比率	金額
1875	5,035	85.1	—	—	—	—	256	4.3	172	2.9	5,919
1880	4,235	76.6	—	—	—	—	551	10.0	262	4.7	5,526
1885	4,303	81.8	—	—	—	—	105	2.0	209	4.0	5,258
1890	4,008	60.6	109	1.6	—	—	1,391	21.0	439	6.6	6,612
1895	3,869	51.8	150	2.0	—	—	1,775	23.8	679	9.1	7,470
1900	4,672	34.9	637	4.8	605	4.5	5,029	37.5	1,701	12.7	13,393
1905	8,047	32.0	2,328	9.3	1,879	7.5	5,910	23.5	3,676	14.6	25,128
1910	7,629	24.0	3,172	10.0	2,576	8.1	8,670	27.3	3,995	12.6	31,729
1915	7,360	23.5	3,757	12.0	2,146	6.9	8,465	27.1	3,217	10.3	31,275

(大蔵省百年史編集室編『大蔵省百年史』別巻により作成)

(注) 合計には、その他の租税を含む。

X 租税収入に占める酒税の比率が、初めて地租を超えたのは、日露戦争後のことである。

Y 関税自主権の完全回復まで、租税収入に占める関税の比率は、10%を超えなかった。

- ① X 正 Y 正 ② X 正 Y 誤
 ③ X 誤 Y 正 ④ X 誤 Y 誤

問 2 下線部㉔に関して述べた次の文 a ~ d について、正しいものの組合せを、下の①~④のうちから一つ選べ。 30

- a この内閣は、治安維持法を改正して、最高刑を死刑とした。
- b この内閣は、社会運動を取り締まるため、全国に警察予備隊を設置した。
- c この選挙では、無産政党が議席を獲得した。
- d この選挙では、20歳以上の男子に選挙権が付与されていた。

- ① a・c ② a・d ③ b・c ④ b・d

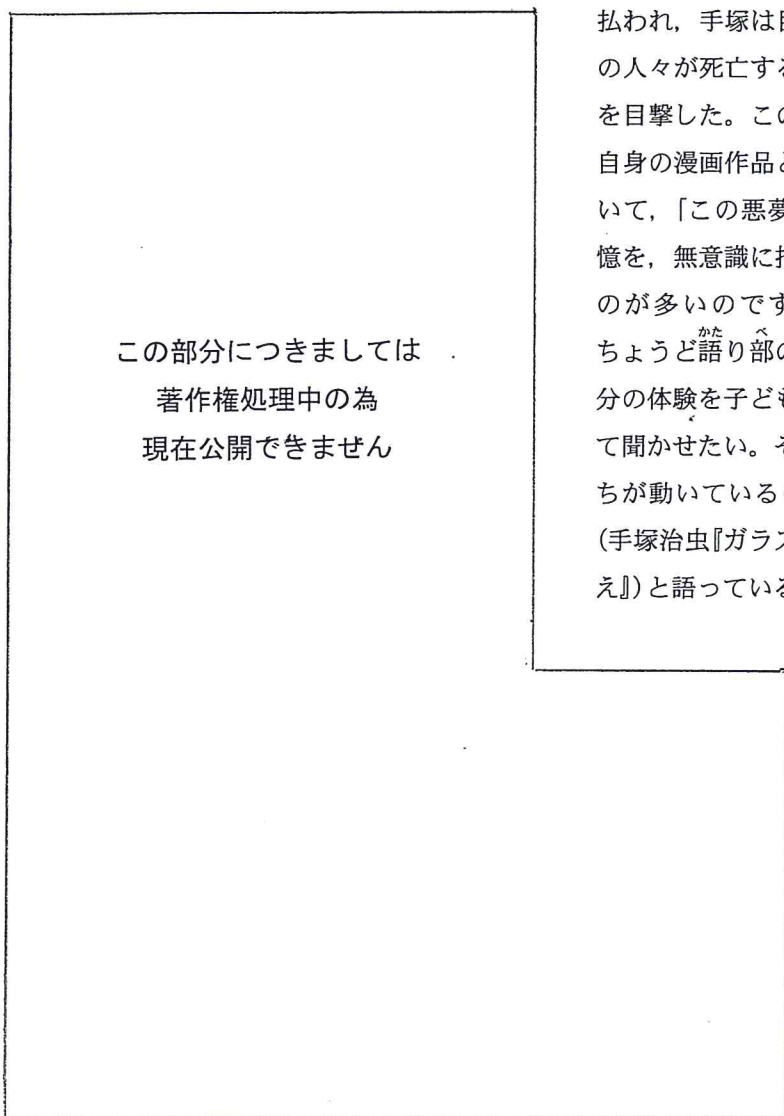
問 3 下線部㉕に関連して、第一次世界大戦後の日本経済について述べた文として正しいものを、次の①~④のうちから一つ選べ。 31

- ① 金融恐慌に際して、モラトリアム(支払猶予令)が発せられたが、恐慌は鎮静化しなかった。
- ② 鈴木商店が経営破綻し、これに巨額の融資を行っていた台湾銀行が経営危機におちいった。
- ③ 首相の失言をきっかけに、銀行への取付け騒ぎがおこり、昭和恐慌がはじまった。
- ④ 浜口雄幸内閣が断行した金解禁の結果、輸出が増大して景気が回復した。

日本史B

B 手塚は、1941年に大阪府立北野中学校に入学した。美術班に属して絵を学んだり、科学雑誌の編集に取り組んだりするなど、好奇心が旺盛で絵や漫画を描くのが好きな少年であった。㊦戦局が次第に悪化するなかで、漫画を描くことも「非常時に不謹慎」とされる時代であった。しかし、自伝的作品で㊧軍需工場に動員された主人公が隠れて漫画を描き続ける姿を描いているように(下図)、戦争中も手塚の漫画への意欲は衰えなかった。

やがて大阪も空襲を受けるようになり、手塚や同級生が働いていた工場も焼き



払われ、手塚は目の前で多くの人々が死亡する凄惨な現場を目撃した。この時の体験と自身の漫画作品との関係について、「この悪夢のような記憶を、無意識に描いているものが多いのです。それは、ちょうど語り部のように、自分の体験を子どもたちに語って聞かせたい。そういう気持ちが動いているのでしょう」(手塚治虫『ガラスの地球を救え』)と語っている。

問 4 下線部㉑に関して述べた次の文Ⅰ～Ⅲについて、古いものから年代順に正しく配列したものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 32

- Ⅰ 米・英・中3国の首脳が会談し、カイロ宣言を発表した。
- Ⅱ 日本海軍は、ミッドウェー海戦で航空母艦4隻を失う大敗北を喫した。
- Ⅲ 広島と長崎に原子爆弾が投下され、多数の民間人が犠牲となった。

- ① Ⅰ—Ⅱ—Ⅲ ② Ⅰ—Ⅲ—Ⅱ ③ Ⅱ—Ⅰ—Ⅲ
- ④ Ⅱ—Ⅲ—Ⅰ ⑤ Ⅲ—Ⅰ—Ⅱ ⑥ Ⅲ—Ⅱ—Ⅰ

問 5 下線部㉒に関連して、満州事変以後の軍需産業と経済について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 33

- ① 軍部と結びついた新興財閥は、朝鮮・満州へ活発な投資を行った。
- ② 物資動員計画を立案する企画院が設立された。
- ③ 労働組合は解散させられ、日本労働組合総評議会が結成された。
- ④ 日本軍が南部仏印に進駐すると、アメリカは対日石油輸出を禁止した。

日本史B

C 手塚は、敗戦直前に医師になるための勉強に取り組みはじめた。しかし漫画への情熱は冷めることなく、①敗戦後、プロの漫画家への道を歩むことを決意した。1951年には雑誌『少年』で「アトム大使」の連載を開始し、翌年の「鉄腕アトム」への改題後、大きな人気を博した。「鉄腕アトム」は、②高度経済成長下の日本で国産初の長編連続テレビアニメとして放映され、最高視聴率40%(平均25%)を誇った。

「鉄腕アトム」に込めた思いについて、手塚は、「自然や人間性を置き忘れて、③ひたすら進歩のみをめざして突っ走る科学技術が、どんなに深い亀裂や歪みを社会にもたらし、差別を生み、人間や生命あるものを無残に傷つけていくかをも描いたつもりです」(手塚治虫『ガラスの地球を救え』)と語っている。

問 6 下線部①の時期について手塚が回想した次の史料を読んで、空欄 に入る語句の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

この部分につきましては、著作権
処理中の為、現在公開できません。

- | | | | | |
|---|---|------|---|---------|
| ① | ア | 人間宣言 | イ | レッド＝パージ |
| ② | ア | 人間宣言 | イ | 公職追放 |
| ③ | ア | 憲法草案 | イ | レッド＝パージ |
| ④ | ア | 憲法草案 | イ | 公職追放 |

問 7 下線部㉔に関連して、高度経済成長期の経済と社会について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 35

- ① 日本は、国際通貨基金(IMF) 8 条国に移行し、国際収支の悪化を理由とした為替管理を行えなくなった。
- ② 1960 年代末に日本の国民総生産は、資本主義国で第 2 位となった。
- ③ 重化学工業化の進展とともに、石炭から石油へとエネルギー源の転換が進んだ。
- ④ 白黒テレビ・自動車・クーラーが、「三種の神器」とよばれた。

問 8 下線部㉕に関連して、戦後の科学技術と社会問題について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 36

- ① ヴェトナム戦争に反対する科学者たちによって、日本学術会議が結成された。
- ② 全国各地で誕生した革新自治体(革新首長)は、公害対策や福祉にかかわる予算を削減し、開発優先の政策をとった。
- ③ アメリカの水爆実験で第五福竜丸が被曝^{ひばく}したのをきっかけに、原水爆禁止運動が全国で高まりをみせた。
- ④ 四大公害訴訟は、熊本県の水俣病のみ原告側が勝訴した。

問題と解答は、独立行政法人 大学入試センターホームページより転載しています。
ただし、著作権上の都合により、一部の問題・画像を省略しています。

学校選びのことなら

JS日本の学校[®]

<http://www.js88.com>

塾選びのことなら

JS日本の塾[®]

<http://jyuku.js88.com>